

加島支店で強盗事件を想定した防犯訓練を実施

～ 地元警察署と連携し、防犯対策の再確認と防犯意識の向上を図る ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 福岡 寛）は10月16日（木）、加島支店（大阪市、支店長 加茂 明裕）で強盗事件を想定した防犯訓練を淀川警察署とともに実施しました。

この訓練は全国地域安全運動の期間中（10月11～20日）に合わせ、防犯対策の再確認と防犯意識の向上を図るために行いました。当日は、警察署員が扮する凶器を所持した強盗が大声で職員を威嚇して現金を要求するという設定のもと、当金庫職員が警察への通報、犯人の逃走経路の把握など、強盗事件への対応方法について学びました。訓練後には警察署員から対応時のポイントや注意点の指導のほか、最近の強盗事件の傾向などの講義が行われました。

当金庫では平成16年から継続して各警察署と連携し防犯訓練を実施するほか、平成27年からは「預手プラン」の推進など特殊詐欺被害の未然防止等に取り組んでおり、今後とも地元警察署との連携を一層強化し、地域での防犯活動に努めてまいります。

記

1. 日 時 令和7年10月16日（木）16時15分～16時45分
2. 場 所 加島支店
3. 参 加 同支店職員 16名
4. 内 容 当金庫職員と警察署員による強盗事件の対応訓練、警察署員による講義、情報交換



防犯訓練の様子

以 上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

